

令和5年5月17日

第23回 あいち境界シンポジウム 事業計画書

愛知県土地家屋調査士会 会長 梅村 守
あいち境界シンポジウム実行委員会 委員長 小島篤実

テーマ

関東大震災から100年 どうする防災！

～命と社会をまもり 未来へつなぐ～

近い将来、確実に起こるとされる「南海トラフ巨大地震」。いま取り組まなければならない対策はなにか。命と社会をまもり未来へつなぐために、土地境界の専門家である土地家屋調査士が貢献すべきことはなにか。

「どうする防災」をテーマに福和伸夫名古屋大学名誉教授の基調講演、及び各分野の専門家によるパネルディスカッションをとおして、狭あい道路の解消と境界確定の重要性について考えていきます。

日時 令和5年8月1日(火) 13時30分開始 (受付13時)
場所 ウィンクあいち 大ホール
内容 第1部 基調講演 「どうする防災」 13:40～15:00

名古屋大学名誉教授 福和伸夫氏

主な役職(抜粋)

あいち・なごや強靱化共創センター センター長
中央防災会議、南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ 主査
内閣官房ナショナル・レジリエンス懇談会 委員
国土交通省国土審議会計画部会 委員

第2部 パネルディスカッション 15:15～16:40

テーマ 命と社会をまもり未来へつなぐ防災対策

～狭あい道路解消と境界確定を考える～

コメンテーター

名古屋大学 名誉教授

福和 伸夫 氏

コーディネーター

愛知県土地家屋調査士会 会長

梅村 守

パネリスト

国土交通省中部地方整備局企画部 事業調整官

(中部圏広域地方計画推進室 統括副室長)

大島 常生 氏

中部大学工学部建築学科 准教授

松山 明 氏

名古屋市緑政土木局路政部 主幹 (測量)

森下 直樹 氏

参加者 自治体職員、議員、土地家屋調査士会員、隣接資格者団体、一般市民等 (申込不要・先着順)
参加料 無料

問い合わせ先 愛知県土地家屋調査士会
担当 事務局 竹中
電話 052-586-1200
Mail info@chosashi-aichi.or.jp